

まいど! おおさか元気組合

～ジャストタイム・ジャストセールス～
SCM型ネットワークシステム構築による販売機会ロスの削減

緑茶流通事業協同組合



理事長：田中 綜治

住 所：〒566-0062

摂津市鳥飼上3 - 19 - 71

T E L : 072 - 653 - 2341

F A X : 072 - 654 - 9051

設 立：平成11年5月11日

組合員数：8社

出 資 金：800万円

U R L : <http://www.globe-tea.gr.jp>

平成11年5月、茶卸売業を営む中小企業者4人により、年々厳しさを増す緑茶業界に於いて、共同事業による組合員の経営基盤の強化を目的として、最新の業界情報の入手や経営革新の為の情報の共有化、教育、情報提供を主たる事業として組合を設立。平成13年には緑茶業界最大の行事である新茶販売を合同企画にて実施、同業種のみではなく流通業界にも大いに反響があり、組合規模の拡大とともに製造と販売が一体となった体制を確立するためのシステムの構築計画も推進してきました。平成14年度には大阪府中小企業団体中央会の補助事業である「組合情報化促進企画調査事業」、平成15年度には「組合情報ネットワーク化事業」に取り組みました。

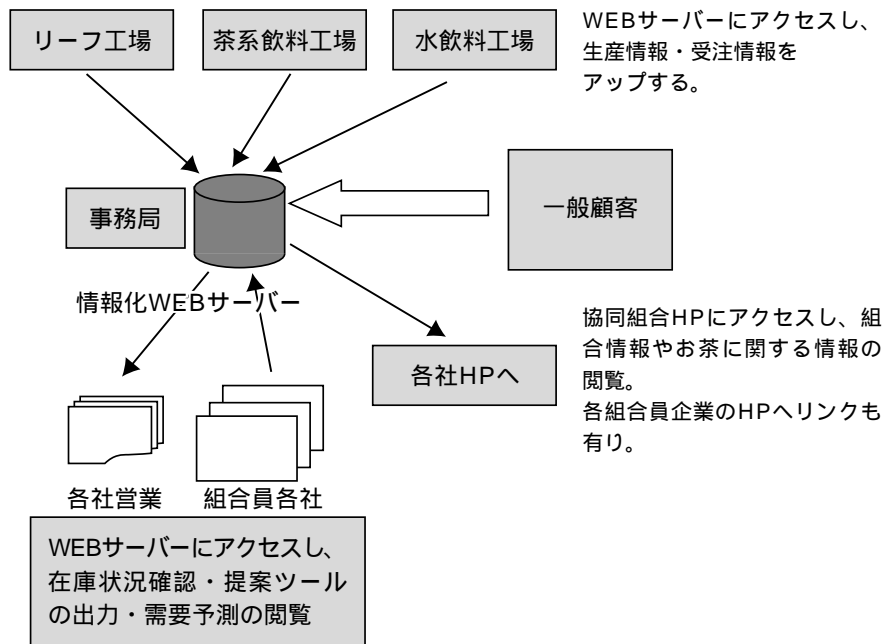
ITによる事業革新（SCM型ネットワークシステム）

販売チャンスロスの削減を大きな目的として、やみくもに電子商取引的なシステムを構築するのではなく、自分達が置かれている状況と課題・問題点を熟知し、テーマ（販売チャンスロスの削減）を絞り込み、その実現に向けて、的確なシステムとなるよう「生産委託工場」「組合本部」「組合員企業」の3者を結んで「委託工場の在庫状況」「組合員企業の販売実績データ」「提案営業ツール」などの情報が利用できるシステムを構築しました。

量販店・小売店なども、現況の不況下において、なるべく多くの「販売のネタ」をもとめており、当該システムは、そのニーズに応えられるよう組合員の提案営業活動をサポートしています。

また、提案営業ツールの活用や販売実績データの閲覧も可能となり、営業経験の浅い社員でも訴求力のある提案書の作成が可能となるなど「営業能力の平準化」が図られ、組合員の事業活動の総合的な効率化が図られています。

SCM型ネットワークシステム



WEBサイト「グローブ-Net」

グローブブランドの育成と消費者への浸透が組合にとって将来への大きな価値となるサイトとして構築しています。

サイト全体のビジュアルは、お茶から派生する、爽やかさ、新芽のグリーン、白とのコントラストで清潔感を出し、キービジュアルでお茶のシズル感を引き出しています。

真中にお茶のイメージ画像を採用し「旬のお茶」をPRいたします。お茶の組合と瞬時に分かる視覚言語ともなります。年間歳時毎5回の自動変更できるシステムです。

組合共同宣伝をコンセプトに新着情報覧を設け、消費者はもちろん業界の方々にも必要かつ喜ばれる最新情報を提供しています。

